

領域 12 キーワードの改訂案

2013年7月26日

領域 12 運営委員

1. キーワードの選択方法の変更

【現行】

第一キーワードはセッション分類のためのものである。必ず1つだけ選ぶこと。

第二キーワードは必要ならば適当なものをいくつか選択すること。

第三キーワードは出来れば1つ選ぶ。2つ以上選んでも可。

【変更案】

第一・第二は適当なものを1つずつ選択すること。第三キーワードは複数選択可。セッション分類は第一キーワードに基づいて行う。※今回のキーワード改定案については下記参照

2. キーワードの整理指針

- 現行のキーワードは古いため、最近の傾向を反映したものとする。
- 現行のキーワードではプログラムが編成しにくいいため、より便利なキーワード体系へと改訂する。
- 第一キーワードに関して、ソフトマターと生物物理は対象を示すものに基づくものとし、各分野で6, 7個に絞る。
- 第二キーワードは手法を示すものとし、旧第三キーワードに基づくものとする。ただし、キーワード名は変更する。
- 第三キーワードは詳細を示すものとし、多様な選択肢を用意する。

【融合領域についての注意点】

融合に関して、括弧内は主に対応する分野で、括弧の一番目の分野がプログラム編成をする。

過冷却・ガラス（化学物理、ソフトマター）

光合成・光生物（生物物理、化学物理）

シミュレーション手法（化学物理、生物物理、ソフトマター）

生体膜（生物物理、ソフトマター）

アクティブマター（ソフトマター、生物物理）

キーワードに関しては、ホームページを作る。第一キーワードを基にプログラム編成を行うことを明示する。特に融合の担当等説明を加える。

【キーワード改正案】

第一キーワード

(融合)	(ソフトマター)	(化学物理)	(生物物理)
1. 過冷却・ガラス	6. 高分子	13. 化学反応	19. タンパク質・核酸
2. 光合成・光生物	7. コロイド分散系	14. 光応答・光散乱	20. 細胞小器官
3. シミュレーション手法	8. ゲル・ゾル	15. 溶液・液体	21. 細胞・組織・器官
4. 生体膜	9. 界面	16. 水和・溶媒和	22. 生物個体・生態系
5. アクティブマター	10. 液晶	17. 量子系・電子状態	23. ネットワーク系
	11. 構造・レオロジー	18. 化学物理一般	24. 生物物理一般
	12. ソフトマター物理一般		

第二キーワード

25. 実験	26. 理論	27. シミュレーション	28. データ解析
--------	--------	--------------	-----------

第三キーワード

29. 固体物性	47. 誘電緩和	65. 揺らぎ・構造変化
30. 結晶成長	48. 水素結合	66. 構造・機能
31. 構造・パターン形成	49. X線散乱	67. 分子モーター
32. 結晶化・融解	50. 中性子散乱	68. 単一分子観測・操作
33. 相分離	51. 磁気共鳴・磁気応答	69. バイオイメーキング
34. 相転移	52. 動的不均一性	70. バイオメカニクス
35. 液液転移	53. 拡散・輸送	71. 生体リズム
36. ガラス転移	54. 集団運動	72. 生体情報伝達
37. エイジング	55. 自己組織化	73. 発生・分化
38. ジャミング転移	56. 階層構造	74. 代謝・行動
39. 濡れ	57. 新奇な現象	75. 遺伝・進化
40. 接着	58. 分子構造	76. 放射線生物学
41. 破壊	59. 励起状態	77. 数理生物学
42. サスペンション	60. 非断熱遷移	78. メソスケールダイナミクス
43. 両親媒性分子	61. 電子移動反応	79. 分子シミュレーション
44. 薄膜	62. プロトン移動	80. 流体力学的計算手法
45. バイオマター	63. 光反応	
46. 緩和現象	64. 折り畳み	

【現行のキーワード】

第一キーワード

(融合分野)

- | | | |
|----------------------------|--------------------------|----------------|
| 1. 光合成・光生物 | 10. ゲル | 19. 蛋白質・核酸・生体 |
| 2. 過冷却・ガラス | 11. 高分子・液晶一般
(化学物理分野) | 膜・生体超分子 |
| 3. ポリマー・ゲルのシミュレーション | 12. 化学反応 | 20. 生体エネルギー |
| 4. 複雑液体 | 13. 光応答・光散乱 | 21. 生体情報伝達 |
| 5. 生体高分子物性
(ソフトマター物理分野) | 14. 磁気共鳴・磁気応答 | 22. 神経と脳 |
| 6. 液晶 | 15. 溶液・液体 | 23. バイオメカニクス |
| 7. 高分子鎖 | 16. 量子系・電子状態 | 24. 免疫 |
| 8. 高分子溶液 | 17. シミュレーション手法 | 25. 発生 |
| 9. 高分子固体 | 18. 化学物理一般
(生物物理分野) | 26. 生態系 |
| | | 27. 生物進化 |
| | | 28. バイオイメーjing |
| | | 29. 生物物理一般 |

第二キーワード

- | | | |
|------------|---------------|---------------|
| 30. 構造・形態 | 45. 励起状態 | 破壊 |
| 31. 固体物性 | 46. 自己組織化 | 60. タンパク質 |
| 32. 結晶化・融解 | 47. 非線形現象 | 61. 核酸 |
| 33. 相分離 | 48. 構造形成 | 62. 生体膜 |
| 34. レオロジー | 49. 分子構造 | 63. 生体超分子 |
| 35. 相転移 | 50. NMR | 64. 単一分子観測・操作 |
| 36. ダイナミクス | 51. ESR | 65. 分子モーター |
| 37. 非平衡系 | 52. 中性子散乱 | 66. 筋肉 |
| 38. 散逸緩和現象 | 53. 質量分析 | 67. 行動 |
| 39. 非断熱遷移 | 54. ガラス転移 | 68. 生体リズム |
| 40. 散乱 | 55. 新奇な現象 | 69. ゲノム情報 |
| 41. 電子移動反応 | 56. サスペンション | 70. 放射線生物学 |
| 42. プロトン移動 | 57. エアロゾル | 71. 数理生物学 |
| 43. 光反応 | 58. クラスタ | 72. 構造生物学 |
| 44. 溶媒和 | 59. 界面・濡れ・接着・ | |

第三キーワード

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 73. 実験的手法 | 74. 計算的手法 | 75. 解析的手法 |
|-----------|-----------|-----------|